

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 生産振興課
 担当名: 花き・果樹・特産・水産担当
 内線: 4146 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
N81	茶業研究所施設管理事業			一般会計	農林水産業費	蚕糸特産及び	蚕糸特産研究費	茶業研究所費		
事業期間	平成27年度～	根拠法令	なし				針路	12 儲かる農林業の推進	SDGsゴール 9	
							分野施策	1202 強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsターゲット 9-1	
1 事業の概要 建築年数が50年以上経過した茶業研究所について、設備・機器等の修繕・更新を行い、県民や職員・来場者が継続して安全に使用できるようにする。 ア 機械・設備修繕 入札差金の発生等による減 Δ 362千円 イ 機械・設備整備 入札差金の発生等による減 Δ 1,315千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 機械・設備修繕 5,822千円 茶どころ橋補修設計の実施及び故障・破損した機械・施設に対する修繕を行う。 イ 機械・設備整備 2,800千円 小型揉捻機の更新 (2) 事業計画 令和6年度 茶どころ橋補修設計、小型揉捻機の更新 (3) 事業効果 茶業研究所の施設が安全かつ継続的に利用でき、生産者への技術指導や質の高い研究が維持される。また、狭山茶振興の拠点施設としての役割を担っている。 生産者への技術指導 令和2年 述べ110人 令和3年 述べ380人 令和4年 述べ510人 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 (5) 補正予算の概要 ア 入札差金の発生による減額、執行節減による事務経費の減額 イ 入札差金の発生による減額						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 地域活性化事業債の元利償還金の30%を後年度、基準財政需要額に算入										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円										
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
		県債								
決定額	Δ 1,677							Δ 1,677	6,945	
現計額	8,622	5,000						3,622		

事業内訳書

事業名	茶業研究所施設管理事業		
単位事業名	機械・設備修繕	予算額	△ 362千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△362	—	
合計	△362	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△10	—	執行節減による修繕料の減
委託料	△352	—	入札差金による委託料の減
合計	△362	—	

単位事業名	機械・設備整備	予算額	△ 1,315千円
-------	---------	-----	-----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△1,315	—	
合計	△1,315	—	

単位事業名	機械・設備整備	予算額	△ 1,315千円
-------	---------	-----	-----------

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
備品購入費	△1,315	—	入札差金による備品購入費の減
合計	△1,315	—	